**ベリー**

**Amami winter berry / *Rubus amaminus* / Amami fuyu-ichigo / アマミフユイチゴ**
奄美大島と徳之島のみに生息する野生の果実は、奄美大島では島の最高峰である湯湾岳 (694m)の山頂の森に生息する。地表近くに育ち、丸く荒い縁の緑の葉は、密な毛に覆われている濃い緑の葉脈があり、イチゴに似た小さな赤い実を少量付ける。花は雨季に咲き、夏には実を付けるため、多くの人は名前の由来を不思議がる。

**Ryukyu rose strawberry / *Rubus croceacanthus* / Ryukyu bara-ichigo / リュウキュウバライチゴ**
高さ１～２ｍに育ち、果実を付ける低木は、琉球諸島の山中の森の端に生息し、北は本州中部の静岡県まで見られる。枝は濃い毛で覆われていて、先が尖った葉は縁に鋸歯がある。白い花は直径4cmほどで、晩冬から早春にかけて咲く。その後に付ける実は、濃い赤で大きさは1㎝程で食べられる。